新しい議長が決まりました

6月定例会

令和4年6月21日の6月定例会閉会日に、議長の選挙が行われ、桐明和久議員 (自民党県議団)が選出されました。



第72代 福岡県議会議長

桐明

自民党県議団 昭和33年10月3日生

就任にあたって

6月定例会におきまして、福岡県議会議長にご推挙を賜り、身に余る光栄でありま すとともに、身の引き締まる思いでございます。もとより浅学非才な私でございま すが、二元代表制の一翼を担う県議会の公正かつ円滑な運営を心掛けてまいります。 まずは、新型コロナウイルス対策だと考えております。今後も動向を注視し、適宜 適切な対策を講じていきたいと考えております。併せて、感染対策と経済対策の両 立を図る「コロナとの共生」に向けた取り組みについて、全力で対応してまいります。

また、新型コロナウイルスのような人と動物の共通感染症の再発を防ぐためには、 「人と動物の健康、そして環境の健全性を一つのものとして守る」ワンヘルスの実 践が大変重要となってまいります。令和2年12月に議員提案で制定しました「福 岡県ワンヘルス推進基本条例」に基づいた「ワンヘルスセンター」の設置や「アジ (3期・八女市・八女郡 選出) ア新興・人獣共通感染症センター」の誘致に取り組んでまいりますとともに、11 月に福岡市で開催されます「第21回アジア獣医師会連合(FAVA)大会」の成功に 向けましても、全力を尽くしたいと思っております。

さらに、頻発・広域化する災害への対応と被災地域の復興、新しい産業基盤づく りなどにも全力で取り組んでまいります。

その他、議会改革につきましても不断の努力を続けてまいる所存でございますの で、皆さまの一層のご支援とご協力を賜りますよう、心からお願い申し上げます。

「福岡県における議会関係ハラスメントを根絶するための条例」を制定しました!

地方議会の議員等からの議員および議員候補者等に対するハラスメントを根絶することは、民主主義による住民福 祉の向上を活動目的とする地方議会にとって、その存在意義にも関わる問題であり、是非とも実現しなければならな い喫緊の課題です。また、女性や若い世代の方など、誰でも公職を目指し、政治に直接参画できる環境づくりの一つ として、来年の統一地方選挙に向けて早期にその対策を講じる必要がありました。

そこで、福岡県議会では、日本国憲法が保障する個人の尊厳、人格権その他の基本的人権の尊重の趣旨と「政治分 野における男女共同参画の推進に関する法律」等の趣旨を踏まえ、福岡県内全ての地方議会から、議員によるハラス メントや議員および議員になろうとする方に対するハラスメントを根絶するため、6月定例会において「福岡県にお ける議会関係ハラスメントを根絶するための条例」を議員提案で制定しました。

ポ

〇県議会議員等の責務(高い倫理観が求められる立場とハラスメントが人権侵害行為であることを自覚し、全 ての人に対して「ハラスメントとなる(おそれがある場合も含めて)言動」を慎むべきこと)を規定

→県民の皆さまにも本条例の趣旨のご理解と本条例によるハラスメントの根絶にご協力いただくことを要請

- ○このため、議員等に対する研修の実施を義務付け
- ○具体の議会関係ハラスメント事案について、弁護士等の外部有識者(第三者機関)に相談できる体制を整備
- ○研修やハラスメント事案の相談について市町村議会とも連携

専用回線や窓口等で、人権問題に豊富な知識経験を持 相談員グループ つ職員(指定職員)が相談員への取り次ぎや相談日時の 相談(秘密厳守)

調整をします。 助言

▶男性議員から「お茶入れは女性議員にお願いしてるか ら頼むよ」、「女は若くて顔が良ければ当選できるから いいな」と言われた。

▶先輩議員から「なんで○○先生が注いでくださったお 酒を飲めないのか。男のくせに」と言われた。

- ▶先輩議員と異なる意見を述べると「おい黙れ、若造。 全然勉強してないな。おまえは議員に向いてない」と 人格を否定する発言をされた。
- ▶妊娠のため規則に従い会議の欠席を伝えると、妊娠し たことを批判するような発言や議会への出席を強要す るような発言をされた。
- ▶有権者から「選挙頑張って」と言いながら手や背中に触 り、抱きつかれた。
- ▶相談・要望に応じることができなかったことを逆恨み され、事実に基づかない悪評を流布された。等々

(内閣府研修資料より)

県議会による被害防止措置が必要と認められ、かつ、相談者(申立人)が求めるとき →議長からハラスメントをした相手方に、

注意 → 中止の求め → 勧告

※さらに、勧告に応じないときは、プライバシーに配慮した上で、必要な事実を 公表できる。

------ 議場での提案理由説明 ------



6月21日、条例案提案にあたり、座長の吉村悠議 員が議場において提案理由の説明を行いました。

------ 秋田章二議長への条例案の報告 ------



6月16日、議員提案政策条例検討会議は、取りまとめた条例 案を秋田議長に報告しました。

【議員提案政策条例検討会議】 自民党県議団

44

福岡県議会ホームページ

https://www.gikai.pref.fukuoka.lg.jp/

携帯電話向けサイト

https://www.gikai.pref.fukuoka.lg.jp/m

(必要に応じて)

調査

ハラスメントの有無等

を判断

吉村 悠 (座長)

板橋 聡

浦伊三夫

民主県政県議団

井上 博隆

中嶋 玲子

緑友会

堀 大助

小河 誠嗣

公明党

壹岐 和郎

大塚 勝利